

## 外遊びのすすめ 子どもが主体の遊び場づくり

### 第4回 「移動型遊び場“プレーカー”の可能性」

神戸女子大学家政学部  
家政学科 教授

梶木 典子

昨年と一昨年の2回にわたり、ドイツのミュンヘン等の都市を訪問し、「移動型遊び場(モバイル・プレイ)」について調査してきました。招聘してくれたドイツの中間支援団体「シュピール・モバイル(Spiele Mobile)」は、ドイツ全土に広がるだけでなく、ドイツ語圏のスイス・オーストリアなどに活動を広め支援しています。



広場にプレーカーがやってきます

移動型遊び場の取り組みは、ヨーロッパを中心に、モータリゼーションの進展や様々な環境の変化から、安全な遊び場の提供を基に発足し、約50年発展し続けている歴史ある活動です。日本ではあまり馴染みがないかもしれませんが、「プレーカー」と呼ばれ、遊び心たっぷりのプレイワーカー

(支援員)が遊び道具を乗せて子どもの近くまで「遊びの出前」をする活動です。

プレーカーで使われる車は、多様な遊びの内容や場所によって、いろいろなものを積んだトレーラーやトラック、バスなどの大型から、電気自動車、まちなかで小回りが利くモバイル自転車も活躍し、他にも人の手で、トランクやアタッシュケースで運ぶこともあります。

移動型遊び場の特徴は、その機動性の高さです。そして「平等性」を大切にしており、すべての子どもに平等に遊びを提供するため、遊び場の定番である「公園」だけでなく「学校」や「まちのメインストリート」など、様々な場所に遊びを運びます。人口がわずか300人の村でも、難民キャンプ内でも、そこに子どもがいれば遊びを届けに行きます。



機動力も豊かな自転車タイプのモバイルカー

ミュンヘンで毎年開催されるプレイカー団体のイベント「世界こどもの日」は、より多くの子どもたちに遊びを届けるため、開催場所は毎年変えるということです。

私が訪れた時の開催場所は、普段は少し治安の悪い公園とのことでしたが、子どもの遊びイベントをすることにより、そのイメージを少しでも変えたいという思いから、あえてその公園での開催に踏み切ったそうです。周囲へ声をかけて公園を子どものための空間として利用することに理解と協力を求め、イベント当日には多くのプレイバス団体が集まり遊びを展開し、多くの子どもたちが遊びにきていました。



様々な道具で遊ぶ様子

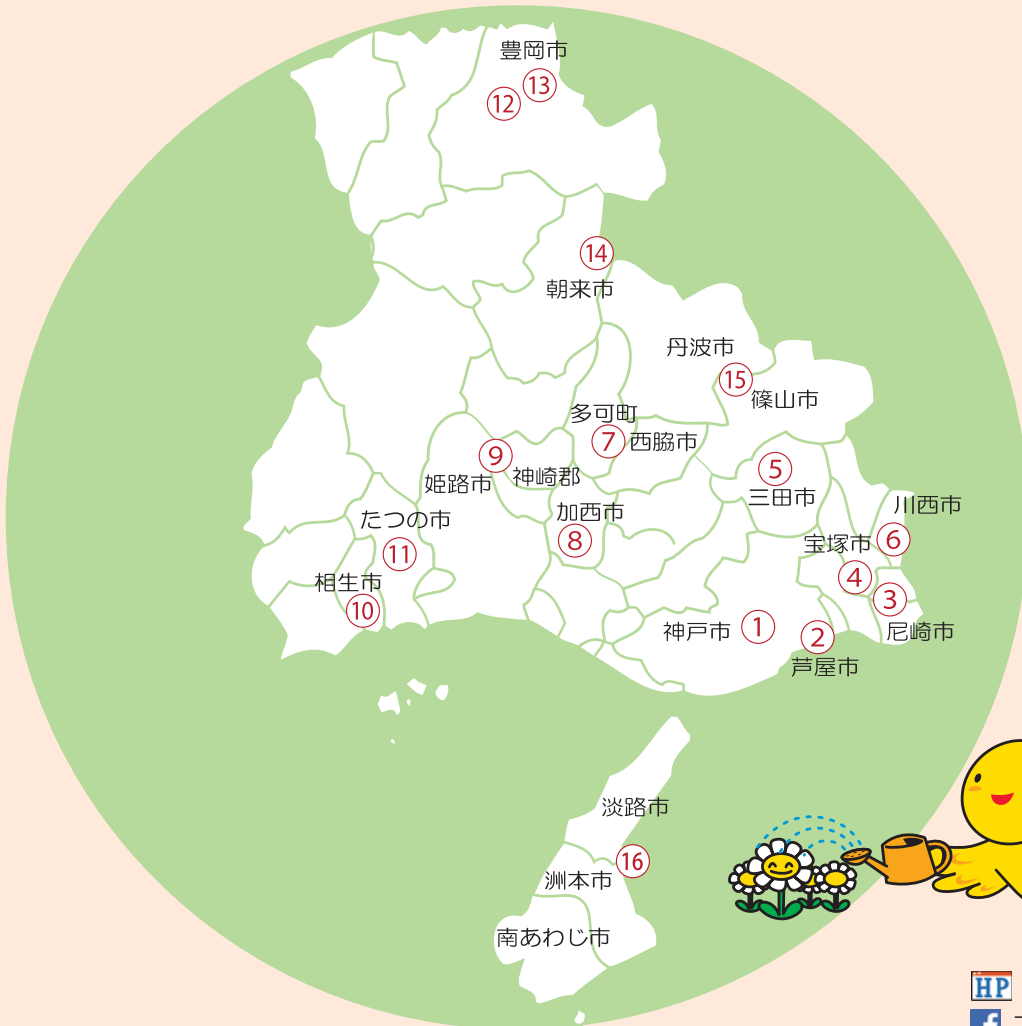
私が理事をしている日本冒険遊び場づくり協会でも、東日本大震災後や熊本地震後に子どもたちの心のケアを目的として被災地において「プレーカー」の活動を行ってきました。日本でも少しずつ注目を集めはじめています。

そして、これからの過疎・少子化社会を考えると、どの子どもにもあたりまえに遊ぶ機会を保障するためには、とても有効な方法であると考えられ、機動性の高いプレーカーを運行させることによって、より多くの子ども達に外遊びの機会を届けることができます。そして私がドイツで出会った大人たちは、本当に楽しんで活動していました。まちなかで遊び心たっぷりの大人達に出会えることも、子ども達にとって大切なことです。まちの様々な場所に遊び場を展開する「移動型遊び場」は、これからの時代のまちを豊かにする取り組みとして大きな可能性を秘めているといえます。遊び、あふれるまちへ！

## 2020 オープンガーデン情報

4月から5月にかけて、兵庫県下で開催されるオープンガーデンの情報をご案内します。また、ウェブサイト「ひょうごはなまち」にも掲載されていますのでご覧ください。

\* 令和2年3月初旬時点での情報です。新型コロナウイルス対策による開催の詳細については、直接主催団体までお問い合わせください。個人連絡先については、花と緑のまちづくりセンター(P3 下記記載)にお問い合わせください。



HP ホームページあり  
f フェイスブックあり

名称	地域	日程	主催・問い合わせ先
① KOBE OPEN GARDEN 2020	神戸市	4月17日(金)~19日(日) 5月 8日(金)~10日(日) 5月15日(金)~17日(日) 5月29日(金)~31日(日) 10時~17時	(公財)神戸市公園緑化協会 花と緑のまち推進センター Tel 078-351-6756
② 芦屋オープンガーデン 2020	芦屋市	4月18日(土)~22日(水) 5月13日(水)~17日(日) 10時~16時 5月17日は、12時まで	芦屋市公園緑地課 芦屋オープンガーデン実行委員会事務局 Tel 0797-38-2065
③ 堀江ガーデン	尼崎市	5月16日(土)・17日(日) 12時~17時	堀江 (個人) お問い合わせ: 花と緑のまちづくりセンター 078-918-2405



名 称	地 域	日 程	主催・問い合わせ先
④ 宝塚オープンガーデンフェスタ 2020	宝塚市	4月19日(日)~21日(火) 5月14日(木)~16日(土) 10時~16時	あいあいパーク オープンガーデン担当 Tel 0797-89-5933 宝塚市役所農政課 Tel 0797-77-2036  
⑤ 第20回 三田グリーンネット チャリティオープンガーデン	三田市 神戸市北区	5月23日(土)・24日(日) 9時~17時 5月25日(土)・26日(日) 9時~17時	三田グリーンネット ホームページ内お問い合わせ先参照 
⑥ 川西オープンガーデン	川西市	5月上旬~下旬 ★庭主さんにより日時が異なります。	川西市緑化協会 Tel・Fax 072-759-0805 
⑦ 多可オープンガーデン2020	多可町 西脇市	4月下旬~5月下旬 ★庭主さんにより日時が異なります。	多可町観光交流協会事務局 Tel 0795-32-4779 [タカジョイ] 検索 
⑧ 鶉野中町花家族の会	加西市	5月16日(土)・17日(日) 10時~16時	鶉野中町花家族の会 Tel 0790-49-0691代表 尾花 
⑨ オープンガーデン なかはりま2020	中播磨	4月17日(金)~19日(日) 5月22日(金)~24日(日)	(一財)姫路市まちづくり振興機構 緑化推進部 Tel 079-291-1914 
⑩ 野瀬の里オープンガーデン	相生市	5月9日(土)~10日(日) 9時~16時	お問い合わせ：花と緑のまちづくりセンター 078-918-2405
⑪ オープンガーデン in しんくう	たつの市新宮町	4月5日(日)~12日(日) 10時~16時	たつの市花と緑の協会新宮支部 Tel 0791-75-0251 Fax 0791-75-0264
⑫ 神鍋高原オープンガーデンフェア	豊岡市日高町 (神鍋高原内)	5月30日(土)~31日(日) 10時~16時	お問い合わせ：花と緑のまちづくりセンター 078-918-2405
⑬ 三方オープンガーデン	豊岡市	5月23日(土)・24日(日) 10時~16時	フェイスブック “三方オープンガーデン実行委員会” にてお問い合わせ 
⑭ あさごオープンガーデン	朝来市	5月23日(土)・24日(日) 10時~17時	朝来市役所朝来支所 Tel 079-677-1165 Fax 079-677-1513 
⑮ たんばオープンガーデン	丹波市 丹波篠山市	4月26日(日)・27日(月) 5月24日(日)・25日(月) 10時~12時、13時~17時	丹波の森花くらぶ Tel 0795-87-5400 代表 星見 
⑯ 第19回あわじオープンガーデン	淡路市・洲本市 南あわじ市	4月18日(土)・19日(日) 5月16日(土)・17日(日)	あわじオープンガーデン ホームページ内お問い合わせ先参照 



## 2020 オープンガーデン情報

事務局 078-918-2405  
花と緑のまちづくりセンター



[ひょうごはなまち] 検索



## 2019 年度花緑いっぱい運動推進員ワークショップ報告

年間6回各地域で花緑いっぱい運動推進員の所属する緑化活動団体同志、また地域住民の交流を深め、花緑活動の活性化と地域の魅力向上を図る目的で、ひょうごガーデンマイスターなどを講師として開催しています。

このような花と緑の活動や、ガーデニングなどに興味をお持ちの方は、花緑いっぱい運動推進員だけでなく地域の方も参加いただけますので、5 ページ下記連絡先よりお気軽にお問い合わせください。

### 但馬地域 稲澤 範治 講師

4月23日 香美町香住区訓谷  
みやのはなガーデン 31名参加

佐津のオープンガーデン開催に先だって、出迎える花壇を地権者の理解協力のもとに新たに設置しました。午前中は植栽する植物の特徴や、土の種類と土壌改良などについて講義し、午後は植栽計画に沿って植栽を行いました。樹高2mのモミジを配し、ブルーベリーを植えて、今後はアジサイアナベルを中心に育てていく計画です。



稲澤 範治 講師



稲澤 範治 講師

### 淡路地域 稲澤 範治 講師

5月28日 南あわじ市 15名参加  
広田地区公民館・緑市民センター

降雨で講師も時間配分に苦慮されていましたが。約1時間は植栽する植物の特徴や、土の種類と土壌改良植栽計画などについての講義。その後、土壌改良し、つるバラ用のフェンスを立て、計画に沿って植栽を行いました。四季咲きバラやつるバラを多数配し長きにわたり楽しめる植栽帯が完成しました。

### 阪神南・北地域 辻井 玲子 講師

10月28日 伊丹市昆陽南  
伊丹市立摂陽小学校 42名参加

午前中は、植栽する植物の特徴や、土の種類と土壌改良などについて講義を受けました。班で担当エリアを分担し、特徴や色彩をヒントに植栽計画を立案し、代表者がコンセプト等を発表しました。午後は、それらの植栽計画に沿って植栽を行いました。植栽途中には児童の見学もあり、年間楽しめる充実したハーブの花壇が完成しました。



辻井 玲子 講師



### 神戸地域 間島 朗 講師

11月11日 垂水区名谷  
名谷あじさい公園 26名参加

午前中は植栽する植物の特徴や、土の種類と土壌改良などについて講義を受けました。午後は植栽計画に沿って植栽を行いました。クリスマスローズや宿根草が中心の植栽で派手さは無いが、ポイントに一年草を配置することで見栄えもあり、管理も手間が減り、和みの空間が出来上がりました。地元中学生もトライやるウィークにて参加しました。



間島 朗 講師



### 東・北播磨地域 安尾 昌子 講師

11月15日 稲美町六分一  
にじいろふぁ～みん 19名参加

はじめに植栽計画と植栽する植物の特徴や、土の種類と土壌改良などについて講義を受けました。その後、新規花壇は土壌改良と、淡路瓦の配置を行うとともに、昨年に設置した既存花壇の清掃も行いました。既存・新規花壇のデザインを考慮し連続性を持たせる株分けした宿根草や、新規購入植物をレイアウトし植栽を行いました。



安尾 昌子 講師

### 中・西播磨地域 三浦 行篤 講師

11月18日 姫路市豊富町 15名参加  
幼保連携型認定こども園菟学園

約1時間の講義では植栽する植物の特徴や、土の種類と土壌改良などについて講義を受けました。その後バーク堆肥等の改良材を混入し、門前・中庭の各箇所に、門前の見栄え、子どもたちが興味を持つようにデザインを考慮しながら植栽を行いました。チューリップなどで春には見応えのある花壇になることが楽しみです。



三浦 行篤 講師



## 花緑いっぱい運動推進員募集

兵庫県では、花と緑あふれる美しい県土づくりを推進するため、花と緑のまちづくりに一定の技術や知識をお持ちで、地域における花緑活動のボランティアリーダーとして実践活動や人材育成に取り組んでいただける方を募集しています。令和2年3月1日現在、183名の方が花緑いっぱい運動推進員として活動されています。

詳しくは、下記のお問い合わせ先へ、ご連絡ください。

(公財)兵庫県園芸・公園協会 花と緑のまちづくりセンター  
〒673-0847 明石市明石公園1-27

電話 078-918-2405 FAX 078-919-5186

[ひょうごはなまち] 検索





## グリーンメッセージ

# 「5G」時代の花と緑のまちづくり



兵庫県参与（花と緑のまちづくり推進担当）  
（公財）兵庫県園芸・公園協会 技術顧問

石原 憲一郎

国営平城宮跡歴史公園スマートチャレンジシンポジウム～スマート技術を活用した社会実験の先～にみる平城宮跡と奈良の未来～に参加し、広大な公園を会場に行った都市公園の管理運営の未来およびスマートシティ奈良を実現するための様々な社会実験成果を聞きに行きました。

スマートシティ奈良を目指す様々なチャレンジは、まちなかで行うのは何かと制約条件があり難しいので、広大な公園を有効活用し、併せて当公園の維持・管理運営の新たな方向を探ろうとする実験です。

### 社会実験の募集テーマのイメージ

<p>① 新たなモビリティサービス</p> <p>自動運転等による次世代型モビリティを活用して、安全かつ効率的な園内移動を実現。</p>	<p>② AR技術を活用した歴史体験サービス</p> <p>最新のAR技術等を活用して、公園の有する文化財等に関する歴史体験サービスを提供。</p>
<p>③ アプリケーションによる公園情報の発信サービス</p> <p>携帯向けアプリを活用して、園内の利用情報やイベント情報等を、多言語で送受信できるシステムを構築。</p>	<p>④ クラウドによる施設管理の効率化</p> <p>施設管理の効率化・迅速化を図るため、クラウドシステムを活用した公園台帳システムを構築。</p>
<p>⑤ その他</p> <p>公園の利用や維持管理に飛躍的な向上に資するもの（例：ドローン、AIカメラ等）</p>	<p>⑥ データプラットフォーム</p> <p>①～⑤で取得される各種ユーザーデータの収集の仕組み及び当該データの統合・分析・共有のためのプラットフォーム</p>

■ :公園利用サービス   ■ :公園維持管理   ■ :その他

社会実験テーマのイメージ

事例発表(上記挿絵参照)の後、今後の高付加価値をもたらす公園サービスのあり方、インフラメンテナンスの効率化・自動化、データのポテンシャルとリスク管理等について参加企業によるパネルトークがありました。

スマートシティ奈良を実現させるための要素としてもですが、最近ではスマートフォン等の通信について、5G(第5世代移動通信システム)というキーワードを見かけることが増えてきました。

通信を伴って現場における「モノ」をリアルタイムに操作する技術・IoT(Internet of Things)も、5Gにより現在の速度から20倍から100倍にも高速化し、暮らしを大きく変える可能性を秘めています。

すでに、ドローンによる無人配送、顔認証による無人店舗、AI(人工知能)によるスマート農業などが実証され、IoTによる遠隔操作の住居管理等が実用

化に向けて実験中です。

少子高齢化、地方過疎化が進む中、日本の未来社会は5Gの力を借りて地域を維持していくことにならざるを得ないようです。

政府は、新科学技術基本計画や総合イノベーション戦略で、“Society5.0”を掲げて、産業振興にとどまらず、社会資本の更新や暮らしの豊かさなど未来社会づくりに広げていく計画です。民間企業でも、すでにトヨタとパナソニックは、富士山麓で新都市を構想中で、Googleもカナダ・トロントで、新都市構想を打ち出し、ソフトバンクは、インドネシア新首都づくりと企業主導のまちづくりを進行中です。

皆様の住居や庭、地域の道路や公園、そしてまち全体に、こうした新技術の導入が図られる時代もそう遠くないでしょう。例えば、個々の庭であれば、ドローンによる植物生育度診断や花苗の運搬、AIロボットによる植物ごとの状況にあった維持管理、オープンガーデン活動では、スマホのアプリにより庭植物の紹介や案内、交通条件や地域情報の提供など実現は近いでしょう。

しかし、最終的には、栽培などを通して得る人間と植物を結ぶ心の関係は、IT技術では代用できませんので一定の限界があると思います。

生活者として、どの分野に、こうした技術導入が必要か、そのセキュリティー対策も今から考えておく必要がありそうです。

5G時代の「花と緑のまちづくり」は、どのように変化していくのでしょうか？



society5.0で変化のイメージ（内閣府ホームページより）

ほっと

## ●●● 相談員ニュース ●●●

## 身近な春の草ヨモギ

緑の相談員 竹内 聖雄

## ◆ヨモギについてその由来

ヨモギは、キク科ヨモギ属の多年草です。

「天上よりこの世で始めておりてきた植物」とされており、日本では北海道から沖縄まで全国各地の野原や河川の土手などに自生している、私たちにとって身近な植物です。

名前の由来は、四方に根茎を伸ばして繁茂するという意味から、四方草(よもぎ)という説や良く燃えるということから善燃草(よもぎ)という説などがあります。

## ◆用途について

用途は実に様々で、まずは食用とする若い芽です。美味しく採れる時期は3月から5月頃までの春で、お餅、薬味、おひたし、てんぷら等々のお菓子や料理のほか、ペーストにしてソースにすることも出来るそうです。

綿毛を精製したオリエンタルな香りのお灸「もぐさ」としても有名で、燃え草という意味から「艾(もぐさ)」とも呼ばれています。

また、漢方の生薬として止血作用、月経調整作用、経絡を温める作用、鎮痛作用や咳・喘息の去痰作用などが有効とされています。

風習として、地方では束ねて榊のように上下左右に振って悪魔払いに使用したりすることもあります。

このようにヨモギは「艾葉(がいよう)」とも呼ばれ、食べる、飲む、浸ける、香りをかぐ、もぐさにするといった事だけではなく、そこには、はるか昔から身体がよるこぶ栄養がたっぷり詰まっていることが生活の中で認知され、万能薬として珍重されてきました。

## ◆ハーブの女王

国外でも、女性の出産に関する効能が多く伝えられており、ヨモギ属の学名「Artemisia(アルテミシア)」は、ギリシャ神話の狩猟と月の女神アルテミス(古くは山野の守護神、多産・豊穡の神ともされる)に由来するといわれています。

香り成分はユーカリプツールとも呼ばれるエッセンシャルオイル(精油)で、さわやかな若草の香り・アロマ効果も期待できます。口臭を抑えたりリラックスさせてくれる働きなどがあります。

皆様も、身近なハーブ、ヨモギを改めて楽しんでみませんか？



科名：キク科

学名：Artemisia princeps

別名：モチクサ カズサヨモギ

原産地：日本 朝鮮半島

草丈：50cm-1m

主な開花期：8月-10月

## \*\*園芸相談コーナー\*\*

10:00~12:00

13:00~16:00

火曜日を除く毎日

Tel 078(918)2405

Fax 078(919)5186

写真や実物をご持参いただきますと、お話ししやすくなります。

# 園芸教室

## 令和2年度 4月～6月

実施日	開催時間	タイトル	講師名	定員【名】	受講料【円】	受付開始日
4/17 金	13:30～	暮らしに生きづく和・洋のハーブ①	星川 雅子	30	300	4/1
4/26 日	13:30～	◆ 日本ハンギングバスケット協会兵庫県支部 母の日のアレンジバスケット	ハンギング バスケットマスター	20	3,000	4/1
5/3 日	10:00～	◆ 明石公園の自然観察①	兼光 たか子	20	100	4/15
5/3 日	13:30～	◆ 明石公園の野草を標本で楽しむ<春>	高野 哲司	20	300	4/15
5/10 日	13:30～	◆ ありがとう、お母さん！ アレンジフラワーギフト	武内 里美	20	2,100	4/15
5/17 日	13:30～	◆ ハーブのある暮らし①「虫よけジェル・スプレーづくり」	松尾 あや子	20	1,600	5/1
5/29 金	13:30～	庭木の手入れ① ～ツツジ・サツキ・常緑樹の剪定～	宮武 忠一	20	100	5/15
6/7 日	13:30～	◆ 明石公園の自然観察②	兼光 たか子	20	100	5/15
6/14 日	13:30～	◆ 葉になる木・草を学ぶ <春>	高橋 宏和	20	600	6/1
6/19 金	13:30～	暮らしに生きづく和・洋のハーブ②	星川 雅子	30	300	6/1
6/21 日	13:30～	◆ ありがとう、お父さん！ ぶっくり多肉植物の寄せ植えと特性	田上 義信	20	1,800	6/1
6/26 金	13:30～	夏の風物詩！ つりしのぶづくり	市原 誠	20	2,600	6/1
6/28 日	13:30～	◆ 明石公園のきのこを観察しよう！	平山 吉澄	20	100	6/15

## 花緑博士へチャレンジ!!

- ◆印は小学生以上が対象です。対象の教室を5回以上参加した小中学生には、花緑博士の認定証を進呈します。

★★お申し込み・お問い合わせ★★  
**花と緑のまちづくりセンター**  
**TEL078-918-2405**

受付時間は、9時から17時迄です  
 お申込み開始日より先着順 ※電話のみの受付



## 花と緑のまちづくりセンターだより 52号

- 令和2年3月15日発行（年4回発行）
- 編集発行 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長 堀本 祥子  
〒673-0847 明石市明石公園1-27 花と緑のまちづくりセンター  
TEL: 078(918)2405 FAX: 078(919)5186 Eメール: info\_midori@hyogopark.com